

**水産物の産地水揚量・卸売価格、輸出入
及び家計消費の月別動向について(月報)**
(平成20年9月)

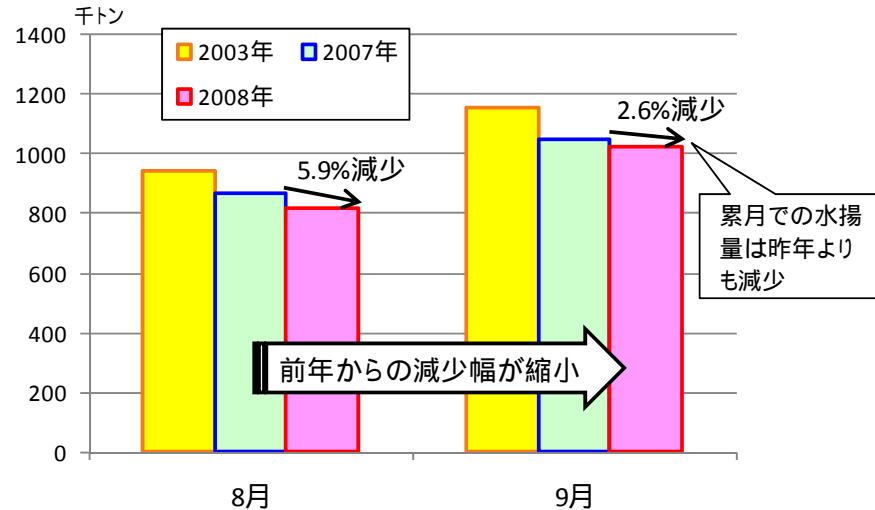
平成20年11月
水産庁漁政部企画課

1 産地水揚量の動向

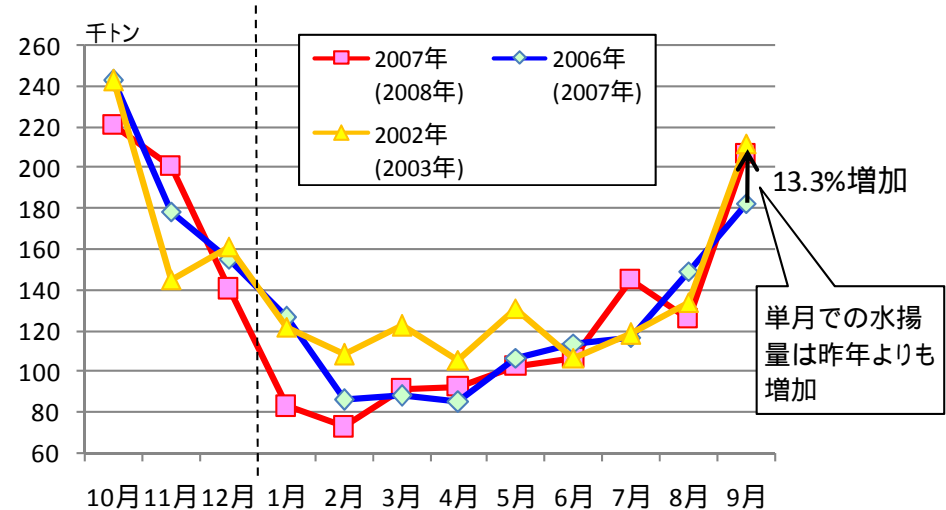
2008年9月の水産物の累計の産地水揚量は前年同月比で2.6%減少したが、前年同月比5.9%減であった先月時点よりも減少幅が縮小した。これは前年同月と比べ、9月単月ベースで生鮮するめいか(27%減)等の水揚量が減少したものの、さば類(41%増)、うるめいわし(95%増)等で増加したことにより、単月ベースでの水揚量が13.3%増加したことによる。

なお、前年同月と比べ累計水揚量が少ないのは、累月ベースでさば類、ほっけ等の水揚量が増加したものの、かたくちいわし、まいわし等は減少したことによる。

8月、9月の累計水揚量の変化



産地水揚量の推移(単月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20.9	H20累計
水揚量	数量(千トン)	1,614	83	73	91	92	103	107	145	126	206	1,025
	前年同月比	-3.3%	-34.4%	-15.2%	3.8%	9.0%	-3.6%	-6.3%	24.6%	-15.7%	13.3%	-2.6%
	2003年同月比	3.1%	-32.0%	-32.8%	-25.3%	-12.2%	-21.5%	0.2%	22.9%	-6.1%	-2.3%	-11.4%

出典：農林水産省「水産物流通統計年報」(2002年)、「産地水産物流通統計」

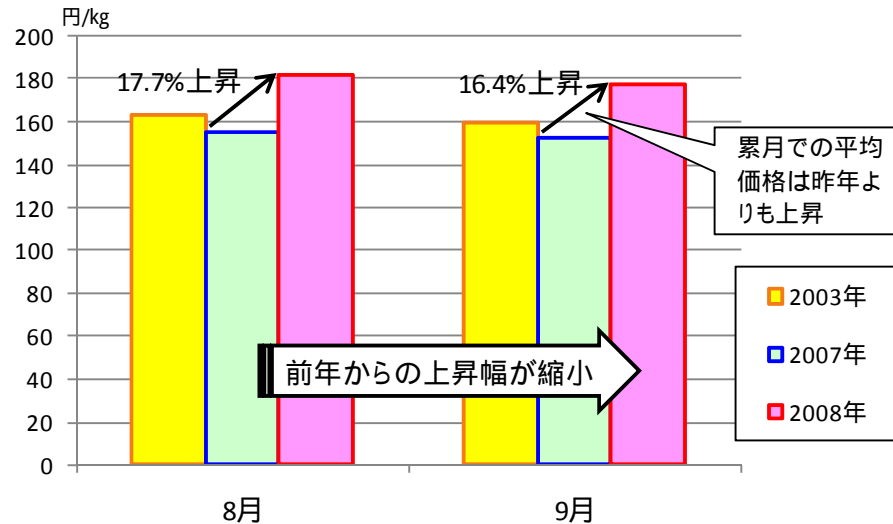
- 注：1) 本統計は、全国2263漁業地区のうち、漁業地区別の総水揚量が海面漁業生産量のおおむね7割を占めるまでの漁業地区から、対象品目ごとに上場水揚量の上位20漁業地区を選定し、そのうち原則として調査対象品目が5品目以上ある漁業地区を対象として集計したものである。
- 2) 本統計による平成19年の年間水揚量(1682千トン)の総生産量(5696千トン、概算値)に対する割合(カバー率)は約30%である。
- 3) 2002、2003年の数値については、現在の区分にないデータ(まかじき等)を除いて算出している。
- 4) 表中の については、2002年合計値との比較である。

2 産地平均卸売価格の動向

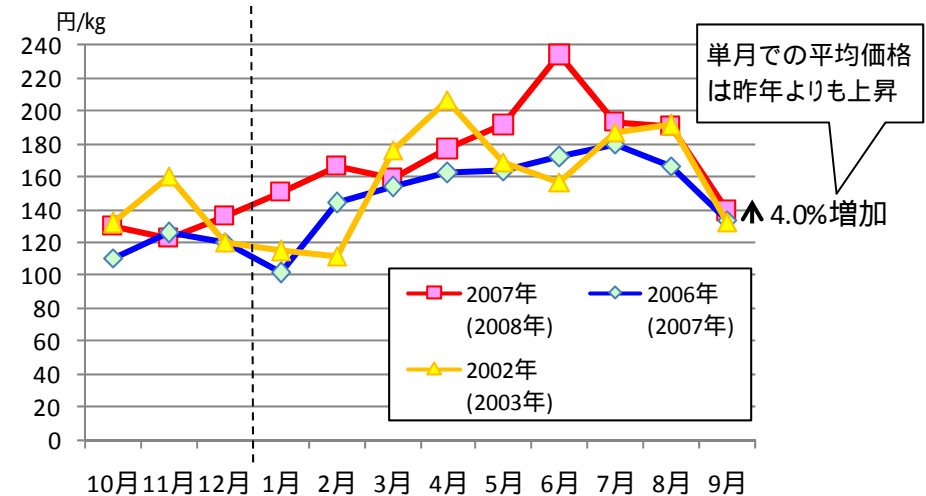
2008年9月までの平均(累計平均)の産地卸売価格は、前年同月比で16.4%上昇したが、前年同月比17.7%上昇であった先月よりも上昇幅が縮小した。これは、9月単月ベースで冷凍まぐろ(22%下落)、うるめいわし(35%下落)等の価格が下落した以上に冷凍めばち(30%上昇)、冷凍かつお(12%上昇)等で上昇した影響が大きいことで単月での平均価格が前年同月比で4.0%上昇したものの、8月までの価格の累月上昇率17.7%に比べ9月単月での価格の上昇率が大幅に低かったことによる。

なお、前年同月と比べ累計での平均価格が高いのは、累月ベースで生鮮きはだ、するめいか等の価格が下落したものの、冷凍かつお、さば類等の価格が上昇したことによる。

8月、9月の産地平均卸売価格(累計平均)の変化



産地平均卸売価格の推移(単月ベース)



平均産地卸売価格	H19平均											
	価格(円/kg)	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20.9	H20平均	
	前年同月比	9.1%	48.4%	15.8%	3.5%	9.0%	17.0%	36.1%	7.3%	15.0%	4.0%	16.4%
	2003年同月比	-3.6%	31.3%	49.3%	-9.7%	-14.2%	13.4%	49.5%	3.0%	0.0%	5.0%	10.8%

出典:農林水産省「水産物流通統計年報」(2002年)、「産地水産物流通統計」

- 注: 1) 本統計は、全国2263漁業地区のうち、漁業地区別の総水揚量が海面漁業生産量のおおむね7割を占めるまでの漁業地区から、対象品目ごとに上場水揚量の上位20漁業地区を選定し、そのうち原則として調査対象品目が5品目以上ある漁業地区を対象として集計したものである。
- 2) 本統計による平成19年の年間水揚量(1682千トン)の総生産量(5696千トン、概算値)に対する割合(カバー率)は約30%である。
- 3) 2002、2003年の数値については、現在の区分にないデータ(まかじき等)を除いて算出している。
- 4) 表中の については、2002年合計値との比較である。

(参考)魚種別の累計水揚量・卸売価格

品 目	累積の上場水揚量 (t)			累積の平均卸売価格 (1kg当たり円)		
	平成20年 1月～9月	19年 1月～9月	対前年 同期比	平成20年 1月～9月	19年 1月～9月	対前年 同期比
			%			%
まぐろ (生鮮) 1	2 678	3 387	79	1 643	1 599	103
〃 (冷凍) 2	615	457	135	3 119	2 450	127
びんなが (生鮮) 3	28 050	43 553	64	303	229	132
〃 (冷凍) 4	8 407	13 907	60	407	291	140
めばち (生鮮) 5	5 856	7 060	83	1 043	982	106
〃 (冷凍) 6	15 745	13 863	114	848	773	110
きはだ (生鮮) 7	9 231	5 513	167	633	714	89
〃 (冷凍) 8	7 101	6 755	105	595	512	116
かつお (生鮮) 9	68 010	66 160	103	300	272	110
〃 (冷凍) 10	174 096	170 814	102	204	157	130
まいわし 11	14 290	38 118	37	111	99	112
うるめいわし 12	15 927	15 444	103	62	67	93
かたくちいわし 13	82 250	117 940	70	57	42	136
まあじ 14	80 340	75 508	106	227	194	117
むろあじ 15	15 880	10 051	158	102	104	98
さば類 16	283 178	256 027	111	89	72	124
さんま 17	91 614	89 666	102	113	98	115
ほっけ 18	79 343	52 475	151	62	49	127
するめいか (生鮮) 19	25 158	40 170	63	160	168	95
〃 (冷凍、遠洋) 20	1 269	2 505	51	183	198	92
〃 (冷凍、近海) 21	21 272	27 254	78	213	233	91

資料:農林水産省「産地水産物流通統計」

注:1)平成19年1月分調査より調査区の見直しを行った。なお、「対前年同期比」は、平成18年より引き
続き調査を行っている調査区のみで算出している。

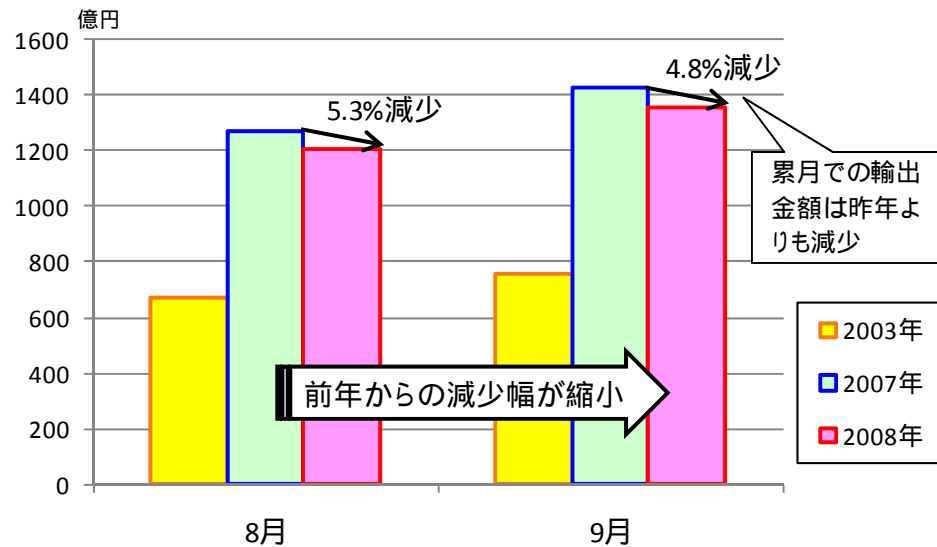
2)「まぐろ」とは、くろまぐろ及びみなみまぐろの合計である。

3 - 水産物輸出金額の動向(真珠を除く)

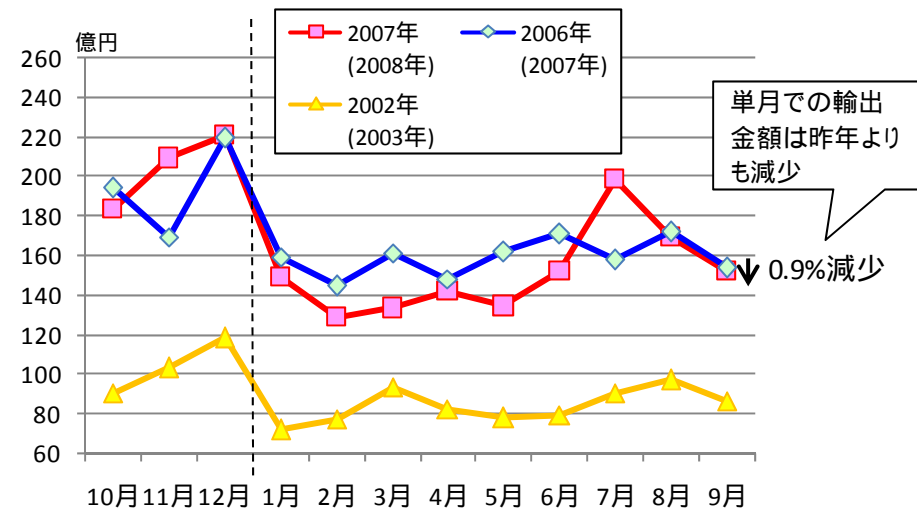
2008年9月の水産物の累計輸出金額(真珠除く)は前年同月比で4.8%減少したが、前年同月比5.3%減少であった先月よりも減少幅がやや縮小した。これは前年同月と比べ単月ベースでさば(40%増)、ホタテ貝(55%増)等の輸出金額が増加した以上にさけ・ます(53%減)、乾燥なまこ調製品(32%減)等で減少したことで9月単月ベースでの輸出金額が減少したものの、その減少幅が0.9%減と小さかったことによる。

なお、前年同月と比べ累計の輸出金額が少ないのは、累月ベースでかつお類、いか等で輸出金額が増加したものの、まぐろ・かじき類、乾燥なまこ調製品等で輸出金額が減少したことによる。

8月、9月の累計輸出金額の変化



水産物輸出金額の推移(単月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20.9	H20累計
輸出	金額(億円)	2,039	149	128	133	142	134	152	198	169	152	1,358
	前年同月比	19.7%	-6.5%	-10.9%	-17.3%	-3.9%	-16.8%	-10.9%	26.0%	-1.6%	-0.9%	-4.8%
	2003年同月比	97.4%	108.1%	66.2%	42.6%	72.8%	73.5%	91.8%	119.0%	74.5%	76.6%	80.0%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1) 表中の「」については、2002年合計値との比較である。

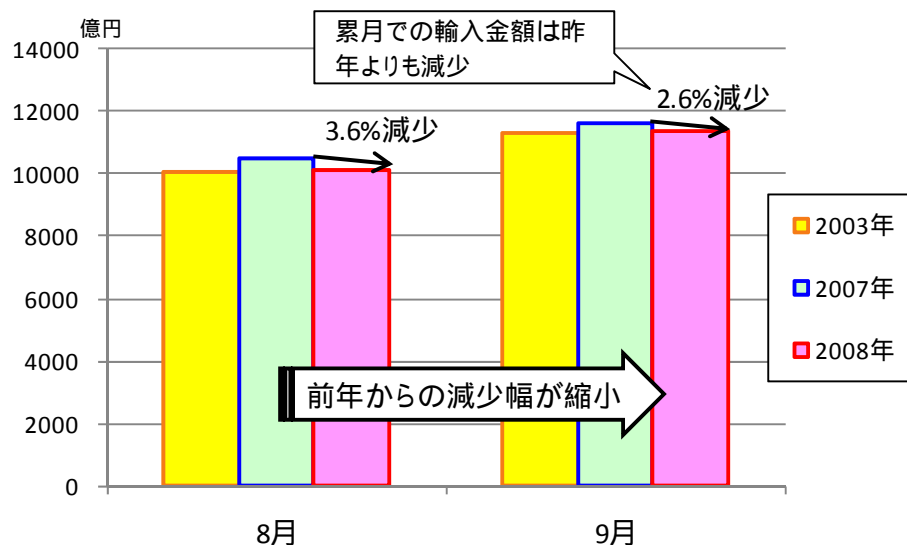
2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

3 - 水産物輸入金額の動向(真珠を除く)

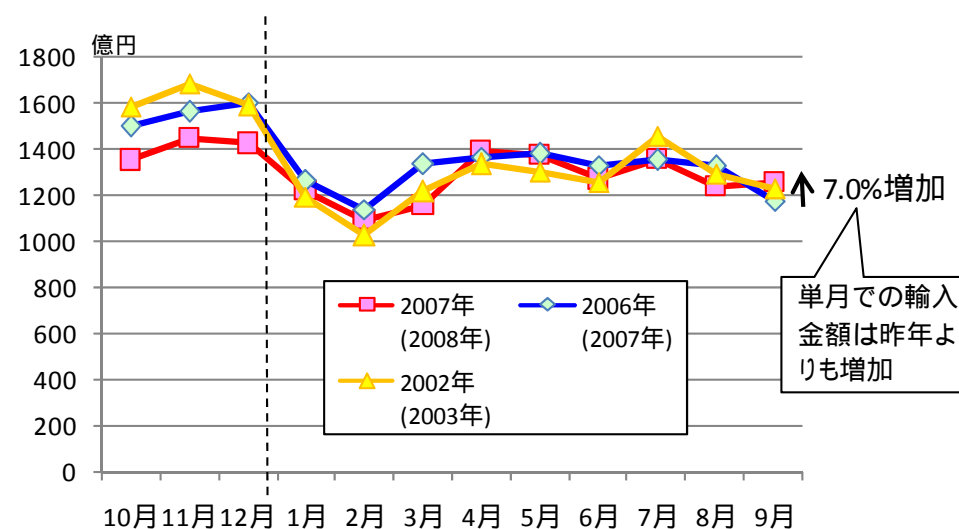
2008年9月の水産物の累計輸入金額(真珠除く)は前年同月比で2.6%減少したが、前年同月比3.6%減少であった先月よりも減少幅が縮小した。これは前年同月と比べ、9月単月ベースでまぐろ・かじき類(13%減)、えび(9%減)等の輸入金額が減少したものの、たら、かに(ともに67%増)等が減少したことにより、単月ベースでの輸入金額が7.0%増加したことによる。

なお、前年同月と比べ累計輸出金額が少ないのは、累月ベースでの輸入金額がたらの卵、まぐろ・かじき類等で増加したものの、えび、さけ・ます等の輸入金額が減少したことによる。

8月、9月の累計輸入金額の変化



水産物輸入金額の推移(単月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20.9	H20累計
輸入	金額(億円)	15,870	1,218	1,094	1,157	1,390	1,376	1,270	1,355	1,236	1,253	11,348
	前年同月比	-4.3%	-3.4%	-3.9%	-13.2%	1.8%	-0.1%	-4.4%	0.2%	-6.6%	7.0%	-2.6%
	2003年同月比	-8.3%	2.2%	7.0%	-4.7%	4.3%	5.9%	1.0%	-6.9%	-4.5%	1.8%	0.4%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1) 表中の「前年同月比」については、2002年合計値との比較である。

2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

(参考)品目別の累計輸出入金額

輸出金額(億円)				輸入金額(億円)			
品目	平成20年 1~9月	平成19年 1~9月	前年 同月比	品目	平成20年 1~9月	平成19年 1~9月	前年 同月比
真珠	270.4	292.5	-7.5%	まぐろ・かじき類 (生鮮・冷蔵・冷凍)	173.1	164.0	5.6%
さば (生鮮・冷蔵・冷凍)	123.2	110.6	11.4%	えび (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	142.1	157.4	-9.7%
ほたて貝 (生鮮・冷蔵・冷凍・塩蔵・乾燥)	114.0	93.0	22.7%	さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	100.3	112.4	-10.8%
乾燥なまこ (調製)	103.2	132.2	-22.0%	たら卵	53.9	42.0	28.2%
かつお類 (生鮮・冷蔵・冷凍)	93.9	67.5	39.2%	かに (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	43.2	42.0	3.0%
まぐろ・かじき類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	76.5	124.6	-38.6%	えび (調製)	39.4	43.1	-8.4%
貝柱 (調製)	53.4	57.1	-6.5%	真珠	32.0	33.4	-4.0%
すけとうだら (生鮮・冷凍・冷蔵)	50.5	76.9	-34.3%	いか (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	28.9	39.9	-27.4%
さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	49.6	54.4	-8.8%	たこ (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	27.9	23.0	21.4%
練り製品 (魚肉ソーセージ等)	46.5	41.2	12.9%	たら (生鮮・冷蔵・冷凍・すり身)	27.5	23.2	18.6%
いか (生鮮・冷凍・冷蔵)	31.8	13.3	138.7%	魚粉	22.2	35.1	-36.7%
さんま (冷凍)	28.2	9.8	187.0%	うなぎ (活)	22.0	21.3	3.5%

資料:農林水産省「農林水産物輸出入情報」、財務省「貿易統計」

注:1)本表における数値は、「農林水産物輸出入情報」(以下「輸出入情報」という)の集計区分による数値を基に水産庁漁政部企画課で集計したものである。

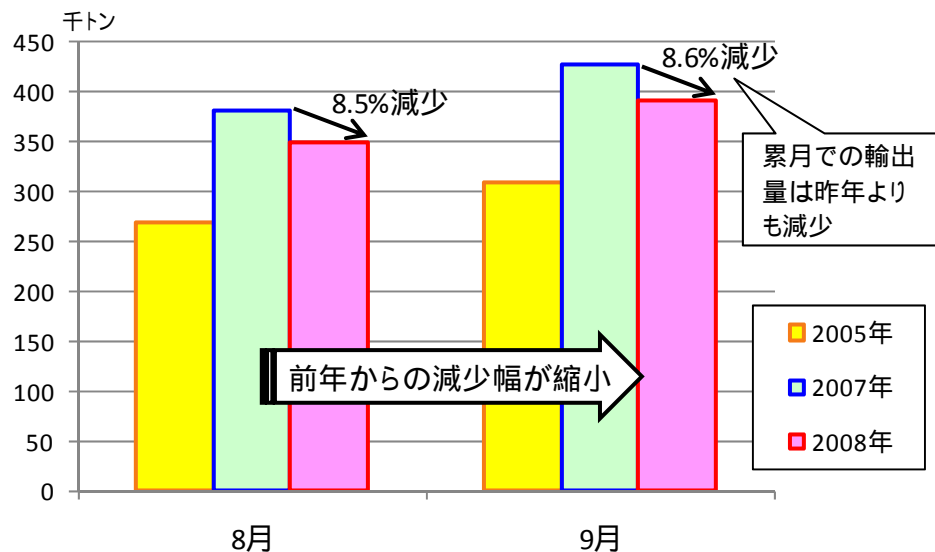
2)「まぐろ・かじき類」は、輸出については輸出入情報の「まぐろ類」と、財務省貿易統計の「かじき」を合算して算出し、輸入については輸出入情報の「まぐろ類」と「かじき」を合算して算出。

4 - 水産物輸出数量の動向

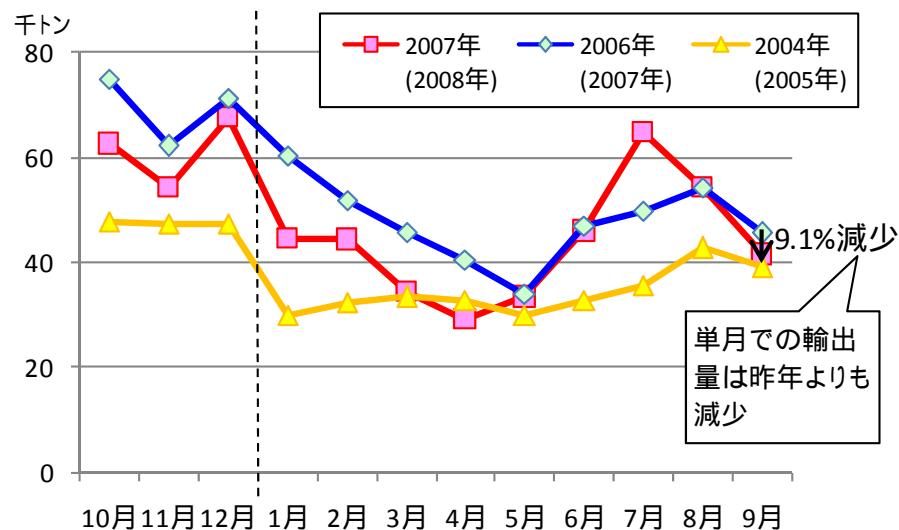
2008年9月の水産物の累計輸出量は前年同月と比べ8.6%減少し、前年同月比8.5%であった先月よりも減少幅がやや拡大した。これは前年同月と比べ、単月ベースでいか(80%増)、さば(5%増)等の輸出量が増加したものの、すけとうだら(62%減)、さけ・ます(52%減)等が減少したことにより、単月ベースでの輸出量が9.1%減少したことによる。

なお、前年同月と比べ累計輸出量が少ないのは、累月ベースでさんま、いか等の輸出数量が増加したものの、まぐろ・かじき類、すけとうだら等で減少したことによる。

8月、9月の累計輸出量の変化



水産物輸出数量の推移(単月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20.9	H20累計
輸出	数量(千トン)	612.2	44.5	44.3	34.3	29.2	33.4	45.9	64.6	54.1	41.4	391.5
	前年同月比	1.4%	-26.2%	-14.3%	-24.9%	-27.9%	-1.8%	-1.9%	30.0%	-0.3%	-9.1%	-8.6%
	2005年同月比	44.3%	48.8%	36.9%	2.6%	-11.3%	11.3%	40.5%	80.9%	27.1%	6.0%	26.9%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1) 表中の については、2004年合計値との比較である。

2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

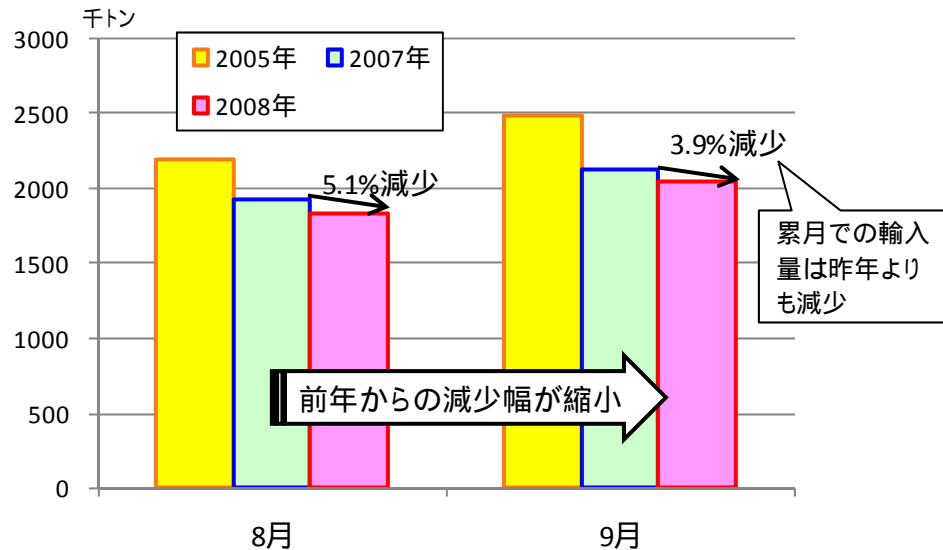
3) 輸出入数量については、2003年以前の月別データがないため2005年値との比較である。

4 - 水産物輸入数量の動向

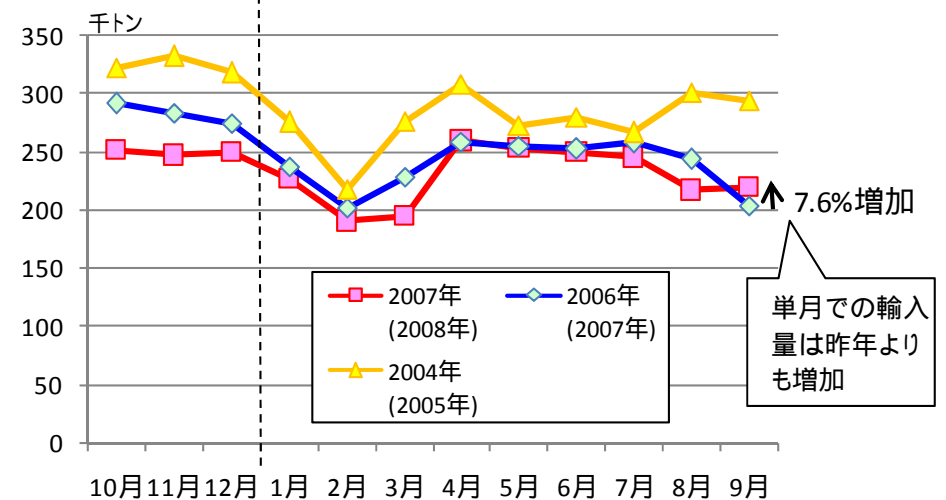
2008年9月の水産物の輸入量は前年同月比で3.9%減少し、前年同月比5.1%減少であった先月よりも減少幅が縮小した。これは前年同月に比べ、9月単月ベースでまぐろ・かじき類(18%減)、えび(7%減)等の輸入量が減少したものの、さけ・ます(14%増)、ひらめ・かれい(83%増)等が増加したことにより、単月ベースでの輸入量が7.6%増加したことによる。

なお、前年同月と比べ累計輸入量が少ないのは、累月ベースでさけ・ます、ひらめ・かれい等の輸入量が増加したものの、魚粉、たら等で減少したことによる。

8月、9月の累計輸入量の変化



水産物輸入数量の推移(単月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20.9	H20累計
輸入	数量(千トン)	2,884	226	190	194	259	253	250	245	216	219	2,053
	前年同月比	-8.4%	-4.6%	-6.0%	-14.7%	0.4%	-0.5%	-1.0%	-4.6%	-10.9%	7.6%	-3.9%
	2005年同月比	-17.3%	-17.7%	-12.8%	-29.7%	-15.7%	-7.1%	-10.6%	-7.8%	-28.1%	-25.3%	-17.5%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1) 表中の については、2004年合計値との比較である。

2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

3) 輸出入数量については、2003年以前の月別データがないため2005年値との比較である。

(参考) 品目別の累計輸出入数量

輸出量(千トン)				輸入量(千トン)			
品目	平成20年 1～9月	平成19年 1～9月	前年 同月比	品目	平成20年 1～9月	平成19年 1～9月	前年 同月比
さば(冷蔵・冷凍)	109.3	124.7	-12.3%	魚粉	213.2	272.3	-21.7%
かつお類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	52.9	45.5	16.4%	さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	199.9	185.7	7.6%
さんま (冷凍)	31.4	8.8	256.7%	まぐろ・かじき類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	171.8	183.5	-6.3%
すけとうだら (生鮮・冷凍・冷蔵)	29.1	51.0	-42.9%	えび (活・生鮮・冷凍・冷蔵)	145.0	148.5	-2.3%
さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	24.1	23.1	4.4%	いか (活・生鮮・冷凍・冷蔵)	63.8	78.6	-18.8%
いか (生鮮・冷凍・冷蔵)	23.3	7.7	201.0%	たら (生鮮・冷凍・冷蔵。 すけとうだらを除く。)	62.2	82.4	-24.5%
まぐろ・かじき類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	19.6	42.5	-53.9%	かに (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	50.3	51.5	-2.3%
ほたて貝 (生鮮・冷凍・冷蔵・ 塩蔵・乾燥)	9.0	6.5	37.7%	えび (調製)	46.2	47.6	-2.9%
練り製品 (魚肉ソーセージ等)	6.1	5.8	-53.9%	ひらめ・かれい (生鮮・冷蔵・冷凍)	45.8	39.3	16.6%
たら (生鮮・冷凍・冷蔵・ すけとう除く)	5.9	10.4	37.7%	たらの卵	41.9	37.8	10.6%

資料:農林水産省「農林水産物輸出入情報」、財務省「貿易統計」

注:1)本表における数値は、「農林水産物輸出入情報」(以下「輸出入情報」という)の集計区分による数値を基に水産庁漁政部企画課で集計したものである。

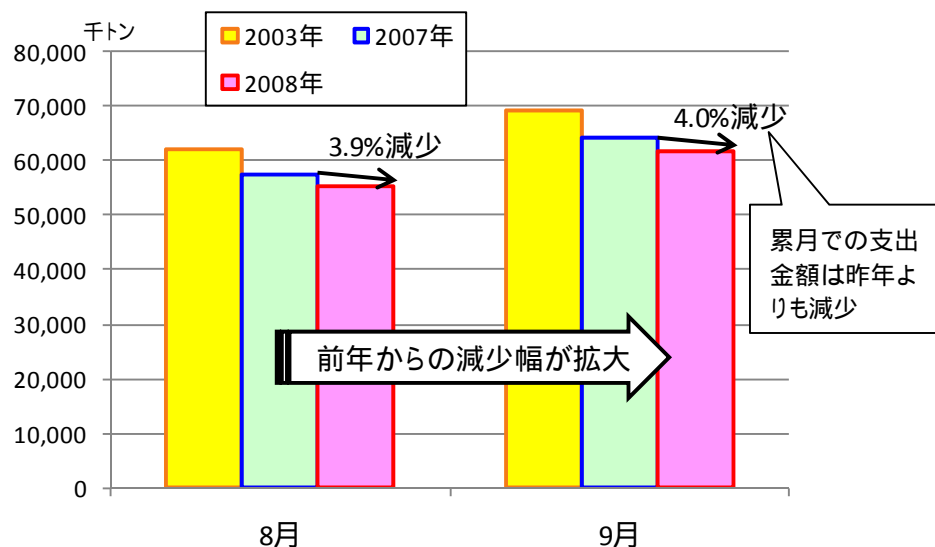
2)「まぐろ・かじき類」は、輸出については輸出入情報の「まぐろ類」と、財務省貿易統計の「かじき」を合算して算出し、輸入については輸出入情報の「まぐろ類」と「かじき」を合算して算出。

5 魚介類の家計消費の動向

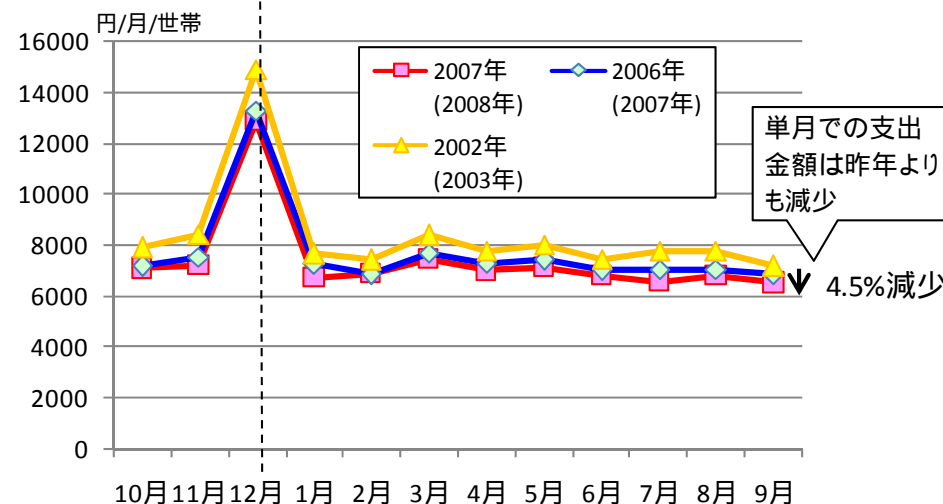
2008年9月の魚介類1世帯1月当たりの累計支出金額は前年同月と比べ4.0%減少し、前年同月比3.9%減少であった先月よりも減少幅がやや拡大した。これは、9月単月ベースでかに(17.7%増)、かき(80%増)等の支出金額が増加したものの、まぐろ(19.6%減)、さんま(12.1%減)等が減少したことにより、単月ベースでの支出金額が4.5%減少したことによる。

なお、前年同月と比べ累計支出金額が少ないのは、累月ベースでさけ、たい等の支出金額が増加したものの、かつお、さば等で減少したことによる。

8月、9月の魚介類1世帯1月あたり累計支出金額の変化



魚介類1世帯1月あたり支出金額の推移(単月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20.9	H20累計
魚介類支出金額	金額(円/月/世帯)	91,421	6,700	6,888	7,411	6,992	7,113	6,764	6,556	6,805	6,510	61,739
	前年同月比	-0.1%	-7.3%	0.8%	-3.5%	-3.8%	-3.9%	-3.2%	-7.0%	-3.3%	-4.5%	-4.0%
	2003同月比	-12.3%	-12.3%	-6.8%	-11.3%	-10.2%	-11.1%	-9.3%	-15.7%	-12.2%	-9.0%	-10.9%

資料:総務省「家計調査報告」

- 注: 1) 表中の については、2002年合計値との比較である。
 2) 本統計は、全国の農林漁家を除く二人以上の8076世帯を対象とするサンプル調査の結果を集計したものである。
 3) 魚介類は、生鮮魚介21品目、塩干魚介7品目、魚肉練製品4品目および他の魚介加工品5品目の合計である。
 4) 毎月初旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

(参考) 品目別の一世帯当たり支出金額

品目	平成20年 9月	平成19年 9月	対前年 同月比	平成20年 1~9月	平成19年 1~9月	対前年 同月比	品目	平成20年 9月	平成19年 9月	対前年 同月比	平成20年 1~9月	平成19年 1~9月	対前年 同月比
鮮魚	3,709	3,918	-5.3%	33,664	36,156	-6.9%	ほたて貝	109	129	-15.5%	1,126	1,083	4.0%
まぐろ	411	511	-19.6%	4,298	5,019	-14.4%	他の貝	25	30	-16.7%	410	453	-9.5%
あじ	130	126	3.2%	1,318	1,400	-5.9%	塩干魚介	1,170	1,177	-0.6%	11,569	11,706	-1.2%
いわし	40	40	0.0%	482	620	-22.3%	塩さけ	157	144	9.0%	1,450	1,411	2.8%
かつお	129	146	-11.6%	1,465	1,632	-10.2%	たらこ	229	222	3.2%	2,153	2,199	-2.1%
かれい	108	118	-8.5%	1,230	1,258	-2.2%	しらす干し	122	122	0.0%	1,188	1,193	-0.4%
さけ	375	385	-2.6%	3,096	2,949	5.0%	干しあじ	93	92	1.1%	900	973	-7.5%
さば	100	102	-2.0%	845	982	-14.0%	干しいわし	28	29	-3.4%	329	327	0.6%
さんま	379	431	-12.1%	987	1,039	-5.0%	煮干し	35	38	-7.9%	323	382	-15.4%
たい	95	96	-1.0%	1,025	898	14.1%	他の塩干魚介	505	530	-4.7%	5,227	5,220	0.1%
ぶり	230	234	-1.7%	2,176	2,395	-9.1%	魚肉練製品	656	635	3.3%	6,068	5,850	3.7%
いか	250	258	-3.1%	2,165	2,289	-5.4%	揚げかまぼこ	206	204	1.0%	1,810	1,806	0.2%
たこ	94	100	-6.0%	950	1,042	-8.8%	ちくわ	146	136	7.4%	1,271	1,214	4.7%
えび	279	270	3.3%	2,445	2,541	-3.8%	かまぼこ	189	201	-6.0%	2,021	1,995	1.3%
かに	73	62	17.7%	824	959	-14.1%	他の魚肉練製品	115	95	21.1%	967	838	15.4%
他の鮮魚	599	577	3.8%	6,206	6,592	-5.9%	他の魚介加工品	722	810	-10.9%	7,171	7,415	-3.3%
さしみ盛合わせ	418	462	-9.5%	4,151	4,540	-8.6%	かつお節・削り節	76	93	-18.3%	713	720	-1.0%
貝類	254	278	-8.6%	3,264	3,170	3.0%	魚介の漬物	196	233	-15.9%	1,924	2,013	-4.4%
あさり	74	75	-1.3%	899	876	2.6%	魚介のつくだ煮	75	82	-8.5%	791	913	-13.4%
しじみ	37	38	-2.6%	334	385	-13.2%	魚介の缶詰	173	196	-11.7%	1,763	1,732	1.8%
かき	9	5	80.0%	498	373	33.5%	他の魚介加工品の その他	203	206	-1.5%	1,982	2,041	-2.9%

資料：総務省「家計調査報告」

本資料は、各々の出典に基づいて水産庁漁政部企画課で作成したものであり、本資料中における2007年合計値は速報値である。

次回(2008年10月版)の発行は、2008年12月中旬の予定であるが、出典の公表時期などにより前後することがある。

お問い合わせ先

水産庁 漁政部 企画課 動向分析班
担当 森田

電話:03-3502-8111(内線6578)

直通:03-6744-2344